さいたま市立田島小学校運営協議会　　通信(報告)№2

令和8年度　第2回学校運営協議会

1 日 時　令和8年11月26日(木)11:00～12:00
2 場 所　さいたま市立田島小学校　南会議室
3 委 員　9名(2名欠席)
4 内 容

第2回の学校運営協議会では、田島小の子どもたちの姿と今年度の取組について、主に児童会からの取組報告と本校が行った教育委員会委嘱の研究発表会を含めた学校課題研究の取組について報告を行いました。その後、その報告を基に熟議を行いました。

【田島小学校学校課題研究について】

・研究主題を、「豊かに関わり合い自ら進んで学ぶ強い子の育成」とし、教師がどう教えるのかではなく児童が主体の授業になるよう研究を進めてきました。また、令和6年度より、SSSP の実証研究校として、ICT の積極的活用とデジタル学習ツールを活用した、『児童の「学び方」』の視点から授業実践を積んできました。
・まずは教職員が「個別最適な学びと協働的な学びの一体化な充実」について、校内研修や他校の取り組みを見て理解し、一斉型授業への固執から脱却、そして、児童が一人で学ぶ・仲間と学ぶ・教師と学ぶことのそれぞれのよさやメリットデメリットを経験として積ませ、自分で学びのスタイルを選択できるような授業環境づくりに取り組みました。
・ICT の効果的活用については、児童自身が授業で、どのアプリや機能を使うことが今の活動にふさわしいのか、選択できるように先ほど同様に、タブレットのチームズやキャンバ、パワーポイント、ワードなどの機能に慣れ親しむ、経験することをとおして、それぞれのよさを自らの学びに生かすことに取り組みました。評価については、子ども自身が目的意識をもって学習し、今の自分の学習を自身で振り返れるようにしたり、学びを自己調整し学習の連続性をもたせたりすることができるようにしました。
・こういった研究の成果を、11月11日に市内の先生方に向けて発表しました。これで研究を終わりにするのではなく、さらなる発展に努めてまいります。

【児童会取組報告について】

・本年度は、「地域の行事への参画」をテーマに、地区の行事である「灯ろうまつり」と「盆踊り大会」について、児童会によるポスターを作成し、それを校内に掲示して多くの児童が参加できるよう周知しました。それらの取組について紹介し、委員の皆様から評価をいただきました。

【熟議】テーマ:田島小学校の子どもたちの姿と今年度の取組について

・「教師が伴走者」という授業スタイルにどんどん変わっていて驚いた。学習のスタイルを一人で決めることについては、もしかすると取り組めない児童もいるかも知れないので、そういった子への配慮も必要になってくる。
・授業参観では、児童が互いに学びあったり教えあったりしている姿が見られ感心した。
・児童会が取り組んだポスター作りは、校内での掲示だけにとどめず、ぜひ地域の回覧板等でも紹介したい。
・「地域のために」という取組がありがたかった。今後は、それに応えるためにも地域の人たちにも参加を募っていきたい。

保護者・教職員・地域の皆様

今回の学校運営協議会では、今年度の学校の取組について、説明させていただきました。田島小学校だけでなく、学校は今、授業のスタイルも変化し、一昔前の一斉指導型から変わりつつあります。パソコン

を使いながら、自分で学び方を選択し、学びを深めていきます。そういう意味ではパソコンはとても便利なツールです。その反面、使い方によっては、とても課題があります。そのためにも、改めて、学校・家庭・地域が協力し合い、子どもたちが安心して学ぶことができ、成長する場を確保していかなければなりません。本日の協議会では、そういった子どもたちを取り巻く大人たちの協力の必要性を改めて確認いたしました。次回の学校運営協議会は令和9年2月4日です。